

「休憩キャビン設計・施工業務」質問・回答

質問NO.	箇所	項目	質問	回答
1	共通	応募条件	法人登記簿謄本が提出書類にありますが、応募者や共同企業体の構成員が個人事業主である場合、どのように対応すればよいでしょうか。	個人事業主として応募いただくことは可能です。また、その場合は実施要領8（4）に記載している②法人登記簿謄本の提出は不要とします。
2	共通	応募条件	共同企業体で参加する場合、④団体概要に添付する決算報告書などは、それぞれの構成員について提出する必要はありませんか。また、様式7号の「経営状況」に記載する売上高等は、参加構成員それぞれの内容を合算することで良いでしょうか。	共同企業体として参加される場合、団体概要は様式4号ではなく、参加構成員ごとに様式7号をそれぞれ作成いただく必要があるため、経営状況に記載いただく売上高も参加構成員ごとに記載いただくようお願いします。また、決算報告書については、なるべくご提出いただくようお願いします。なお、団体概要は、単体または共同企業体いずれの場合も様式4号または7号のご提出を求めるものですので、会社概要やパンフレット等が無い場合は提出不要としております。
3	共通	契約期間	令和6年3月31日までの契約期間の場合、かなりタイトなスケジュールと考えます。令和6年5月31日までの契約期間ならば、十分完了可能ですが、予算繰越決議の有無については、いつ頃決定する予定でしょうか。	本公募の事業者選定までに神戸市会の議案として提出し、予算繰越の可否を議論いただく予定としております。
4	共通	仕様	紙媒体の広報資料(パンフレット等)は主にどういったものでしょうか。また、どの程度の量・サイズを見込めばいいでしょうか。	本市が発行している広報用ポスターや観光ガイドマップ、神戸の登山に関連するチラシやリーフレット等を想定しております。ポスターやチラシ等を貼れる掲示板が良いですが、ラック等の提案も可とします。掲示板の場合は量・サイズを見込む必要はありませんが、ラックを設置の場合、量・サイズについてはA4サイズ1枚のチラシが1種類あたり30部程度収まる程度で、概ね5～10種類を置くことができる程度を想定しています。
5	自然休養村管理センター跡地	現地状況	提案可能な土地面積約500㎡について、敷地測量図など敷地の形状がわかる資料はありますか。また、500㎡より北側の空地の計画が決まっていたら、教えてください。加えて、上水・下水（最終枘）の位置を示す資料があればご提示ください。	敷地全体の図面について、上下水の位置も含めた図面について別紙①図面の通り提示させていただきます。また、本公募の提案可能な範囲である500㎡以外の土地における計画については、現時点では未定です。
6	自然休養村管理センター跡地	応募条件	提案可能な範囲を出入口部に近づけるよう南北に伸ばすことは可能でしょうか。	利用者の利便性向上を踏まえて、実施要領p.11の詳細図に示す範囲、または別紙②詳細図に示す範囲のいずれかを選択することを可能とします。ただし、東側の乗り入れ部の南端部から5m以上の離隔を設けることを条件とします。
7	自然休養村管理センター跡地	仕様	トイレ室は、バリアフリートイレの仕様が必要でしょうか。必要な場合、2箇所のうち1箇所のみでよいかについても教えてください。	本施設は、登山客やサイクリスト、地元の方の利用を想定していることから、2室ともバリアフリートイレであることを必須条件としておりませんが、バリアフリートイレとしてご提案いただくことは可能としております。
8	大師道（再度谷）	現地状況	より具体的な敷地範囲の寸法などわかる資料の提供をお願いします。	当該箇所に関する詳細図は無いため、現地での確認をお願いいたします。
9	大師道（再度谷）	現地状況	建物を、現地状況写真の赤枠から南北方向には拡大して設置する事は可能でしょうか。	車が1台分通れるだけの空間を残すことができる範囲内であれば可能と考えます。また、水路の東側部分について歩行者が通行できるための空間を残すようご配慮願います（別紙③写真参照）。
10	大師道（再度谷）	仕様	屋根等への雨水排水は枘等を設けず、そのまま地面に放流と考えてよかったですでしょうか。	当該箇所は水路に近接しており、雨水排水用の枘は不要と考えますが、雨樋により水路へ直接放流する等の対応をお願いする可能性があります。
11	大師道（再度谷）	仕様	LED照明(人感センサー)以外に常夜灯などの設置の必要はないでしょうか。	日中における登山者の利用を想定しているため、常夜灯の設置は考えておりません。